

競技注意事項

1. 本大会は 2013 年度日本陸上競技連盟競技規則と本大会申し合わせ事項により実施する。
2. 国立競技場使用上の注意
 - 1) 競技者以外は、競技エリア、ダッグアウトへの立ち入りを禁止する。
 - 2) 更衣室は指定された場所を厳守して使用すること。また、荷物は各大学で責任を持って管理し、万一のことがあっても主催者が責任を負わない。
 - 3) 更衣室は使用した大学は使用后清掃すること。
 - 4) 競技場保護のため、革靴での競技エリアへの立ち入りは禁止する。
 - 5) 競技場内におけるテープ等での貼り付けは厳禁とする。
 - 6) 競技場内での全ての電源の使用を禁止する。見つけた場合は没収する。
3. 練習について
練習は、コンコース（回廊）、ランプ下直走路のみを使用すること。ダッグアウトでの練習は一切禁止する。また、国立競技場周辺、及び駐車場での集団走は事故防止のため厳禁とする。
4. ナンバーカードについて
 - 1) ナンバーカードは受付の際に正規のものを 2 枚配付する。
 - 2) ナンバーカードはそのままの大きさを胸と背に確実につけること。
 - 3) 招集時に配付する腰ナンバー標識を両腰につけること。この腰ナンバー標識はレース終了後に回収する。
 - 4) ナンバーカードの地色・数字は、男女ともに黄色地・黒数字とする。
5. 応援について
 - 1) スタンドからの応援は正面スタンドのみとする。トラックでの応援は、北入場口（100m スタート付近）から入り、8 レーンより外側で応援すること。なお、ホームストレートでの応援は一切認めない。
 - 2) 集団応援、メガホン・鳴り物等による応援は一切認めない。
 - 3) スタンドでの大学を明示するもの（部旗、横断幕、幟等）の使用・掲出は一切禁止する。
 - 4) 応援者のトラック内での飲食は厳禁とする。
 - 5) 競技中は必ず競技役員の指示に従って応援すること。競技役員もしくは学連役員の指示に従わない場合は退場を命じることもあるので注意すること。
6. 競技者の招集について
 - 1) 招集所は南入場口（フィニッシュ地点付近）に設置する。招集開始時刻は各組競技開始時刻 30 分前とし、招集完了時刻は各組競技開始時刻 20 分前とする（招集完了時刻は競技日程を基準とする）。
 - 2) 招集時は受付で配付したナンバーカードをつけたレース用ユニフォームを着用の上で行うこと。なお、ナンバーカードの着脱は競技エリア外で行うこと。

- 3) 競技者の競技エリアへの入場は競技役員の指示による。
- 4) 代理人による点呼は認めない。
- 5) 招集完了時刻に遅れた場合、棄権として処理するので注意すること。

7. 棄権について

エントリー後、病気または事故等によりやむなく棄権する場合は不出場届(本連盟ホームページに記載)に必要な事項を記入押印し、11月22日(金)17時までにFAXにて本連盟へ提出すること。なお、大会当日に棄権する場合は不出場届(大会本部指定の用紙を招集所に用意)に必要な事項を記入押印し、招集所へ提出すること。

8. 競技について

- 1) 計時はすべて電気計時(0.01秒)とする。
- 2) 男子10000mにおいて、32分00秒で残り1周に達しない競技者は失格とし競技を中止させる。
- 3) 給水は主催者で水及びスポンジを準備し、給水場所はバックストレートとする。給水後のコップ、スポンジについては他の競技者の妨害になるような捨て方は厳禁とする。
- 4) 競技終了後は、すみやかに競技エリアを退出すること。クーリングダウンについては、競技の邪魔にならないところで行うこと。ただし、国立競技場周辺は厳禁とする

9. 更衣室について

- 1) 男子更衣室はB~E、女子更衣室はFに設置する(競技場見取り図参照)。
- 2) 貴重品類は各自で保管し、万一のことがあっても主催者が責任を負わない。

10. 商標について

競技者が競技エリアに商品名のついた衣類、バッグ等を持ち込む場合は「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守すること。基準をこえる商標については必ずテープ等を貼って隠すこと。

11. 緊急時の対応について

- 1) 救急車などの緊急車両を手配する事態が起こった場合、一刻を争う事態でない限り大会本部および競技場の許可なく手配しないこと。手配する場合は大会本部より車両の手配を行うので、その際は詳細を含め大会本部に連絡すること。
- 2) 競技中の事故等による身体の故障の場合、医務員が応急処置を行うが、事故の結果について本連盟は一切責任を負わないものとする。また、治療費等は本人負担とする。ただし、2013年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

12. その他

- 1) 2013年度の日本陸上競技連盟競技規則修正点について特に注意すること。
- 2) 競技会において競技者はビデオ、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技エリアへ持ち込んではいならない。
- 3) 競技運営上、多少競技日程を変更する場合がある。

- 4) 競技エリア内への競技者の付添は一切認めない。なお、南入場口の招集所は競技エリア内とする。
- 5) 国立競技場開門及び閉門について
開門時刻を7時00分、閉門時刻を21時00分とする。
- 6) 本大会は、不正スタート1回で失格とする。
- 7) 駐車場について
各大学車輛の競技場構内への進入は禁止する。ただし、荷物搬出入券を持参している場合に限り南車門からの入場を許可する。その際、競技場構内での駐車は禁止し、荷物の積み下ろし後は周辺のコインパーキング等に移動すること。荷物搬出入券が必要な大学は本連盟まで申し出ること。
- 8) 盗難・紛失について
主催者で預かった物品については一時保管するが、その他のものについては一切責任を負わない。なお、遺失物等は学連控室で管理する。
- 9) 大学で出したゴミは、必ず大学側で持ち帰り、駅等の公共施設への廃棄は厳禁とする。
- 10) その他不明な点は大会総務まで問い合わせること

関東学生陸上競技連盟

